



おすすめ図書 (図書室にあります)



『どうしてなくの?』

文/フラン・ピンタデーラ (偕成社) E

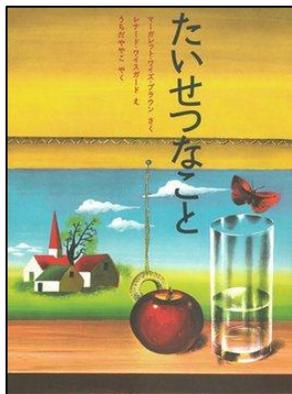
「どうしてなくの?」とい子どもからの質問にお母さんが色々な「なく」について答えます。悲しい時、怒った時、寂しい時、痛い時、うれしい時。なくことは大切なこと。最終ページには「なみだ」についての科学的な面からみた知識も紹介されています。



『にげてさがして』

作/ヨシタケシンスケ (あかちゃんとママ社) E

世の中にはいろんな人がいる。得意なことも苦手なことも、人それぞれ。時にはひどい事を言う人もいる。そんな人と戦うことも大事だけれど、逃げることも大切。そこだけが居場所じゃなくて、逃げた先に新しい出会いがみつかる。今いるところだけがすべてではない!



『たいせつなこと』作/マーガレット・ワイズ・ブラウン (フレーベル館) E

1949年にアメリカで出版され、読み継がれてきた絵本です。スプーンにも雨にも草にも空にもそれぞれに大切なことがある。あなたにとって大切なものは? それは「あなたがあなたであること」。シンプルかつあたたかいメッセージがこめられています。

もうすぐ卒業・進級する子どもたちへおすすめの本を紹介します。



『たくさんのドア』

文/アリスン・マギー (主婦の友社) E

今日も明日も、一つ一つ自分でドアを開けていく子どもたち。ドアのおこうには楽しいこともあるけど、嵐の日もあるかもしれない。でもそれを乗り越える力も必ずある! いつでも見守っているからね! というエールがこめられています。



『もしかしたら』

作/コビ・ヤマダ (パイ インターナショナル) E

英語・ドイツ語圏で大ベストセラー。

「きっとあなたは あなたにしかできないことをするためにこのせかいにいる」
自分がどれだけ大切な存在か、どれだけ限りない可能性を持っているかを教えてくれる美しい絵本です。



『一年一組せんせいあのね』

選者/鹿島和夫 (理論社) 91

鹿島先生と、担任した小学校1年生との交換日記となっていた「あのね帳」から選ばれた54編のつぶやきセレクション。子ども達からでてきた純粋な言葉に、クスッと笑えるものもあれば、胸にひびいたり、思わず考えさせられるものも。昨年発売後、度々メディアでとりあげられています。

今月のおすすめ本

テーマ：富士山

2月23日は「富士山の日」



『富士山にのぼる』

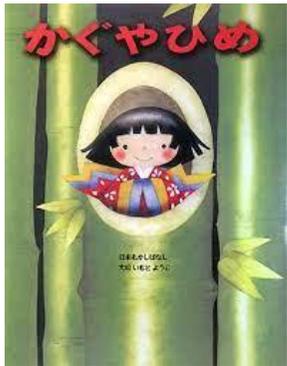
文・写真／石川直樹 教育画劇 78

「みんながしている富士山。とおくから何度もみていた富士山。でもそこに登れば、かならず、新しい世界にであることができる。」(本文より)
登ってみないとわからない景色が広がる写真絵本です。岩、湧き水、洞窟、氷穴、樹海。そして富士山の頂上からみた景色。いつか富士山に登ってみたいと思わせてくれます。

『かぐやひめ』

文・絵／いもとようこ 金の星社 E

～かぐやひめと富士山にはこんなつながりがあります～
竹から生まれたかぐや姫。おじいさんとおばあさんに大切に育てられますが、月にかえらなければなりません。帝に相談し、たくさんの兵士をつけ守ろうとしますが、どうしようもありません。かぐや姫は、これまでのお礼にと不老不死の薬を渡します。二人は長生きしてもかぐや姫に会えないなら意味がないと、月に近い、高い山に薬を埋めました。山はその時から「ふじのやま」とよばれるようになったそうです。



『竹取物語』

訳／星新一 角川つばさ文庫 913

日本初の物語である竹取物語。竹取物語を子どもむけに書かれたものが「かぐやひめ」と言われています。内容が同じところもあれば違ったところもあります。最後のシーンも少し違います。竹取物語では、不死の薬をおじいさんとおばあさん、そして帝に残しました。おじいさんとおばあさんは薬を飲まず悲しみで床に伏し、帝は「かぐや姫がいないならいらぬ」と、月から一番近い高い山で薬を焼くよう家来に命じました。山はそれから「不死の山」、あるいはたくさんの兵士が上ったことから「(兵)士に富む山」から「富士の山」とよばれるようになったそうです。終わりに竹取物語の原文もありますので、原文、現代語訳、かぐやひめ、読み比べてみるのも楽しいかもしれません。



紛失・未返却ゼロをめざします！

最終貸出日は3月1日(金)

最終返却日は3月8日(金)

年度末となります。卒業・進級前に未返却ゼロを目指し、3月11日(月)以降は督促状を出したいと思っておりますので、忙しい中恐れ入りますが、お声掛けをお願いします。

ご協力宜しくお願いします

個人の貸出しカード(ピンクのカード)は卒業するまで同じものを使用します。春休みを挟み学年が変わると紛失する場合があります。予想されますので、個人での保管を宜しくお願いします。

本をさがしています

もしおうちの本だに、大磯小学校のバーコードがついている本が見つかり、返し忘れていた本がありましたら、学校図書館までお願いします。

